

簡易な収入見込額の申立書（家計急変者用・申請者本人用）

- 「鴨川市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」と一緒にご提出ください。
 - 【要件1】及び【要件2】の両方を満たす場合に支給の対象となります。
- ※申請者と生計を同じくする扶養義務者などがある場合は、その方の年間収入見込額も勘案して支給を決定します。

①下記チェック欄（□）に『レ』を記入してください。

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

→【要件1】①にチェックが入っていること。

※申請者又は申請者と生計を同じくする以下の方が新型コロナウイルス感染拡大の影響で、収入が減少した場合にチェックしてください。

- ・ 申請者の配偶者
- ・ 申請者の父母、祖父母、子、孫などの直系血族又は兄弟姉妹

（※）申請者本人が児童の父又は母の場合は、これらの方が申請者と同居していることが原則となります。

※上記の申請者と生計を同じくする方がいる場合には、「簡易な収入見込額の申立書（家計急変者用・扶養義務者用）」も併せてご提出ください。

令和__年__月		注意事項	
収入内訳	養育費【A】	円	※養育費の支給を受けている場合に記入してください。
	給与収入【B】	円	※給与収入がある場合に記入してください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	事業収入又は不動産収入【C】	円	※事業収入又は不動産収入がある場合に記入してください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	年金相当収入【D】 （【a】－【b】）	円	※年金収入【a】－児童扶養手当相当額【b】で計算した額を記入してください。
	年金収入【a】	円	※公的年金収入がある場合に記入してください。 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等も含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額が分かる書類をご提出ください。
	児童扶養手当相当額【b】	円	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額を記入してください。
収入合計額 （【A】＋【B】＋【C】＋【D】）	円	※【A】～【D】の収入額の合計額を記入してください。	

※上記以外の収入については記入不要です。

※児童扶養手当相当額早見表（月額）

申請日時点での児童数	支給額（月額）
児童0人	0円
児童1人	10,160円
児童2人	15,250円
児童3人	18,300円
児童4人	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,050円(月額)を加算してください。

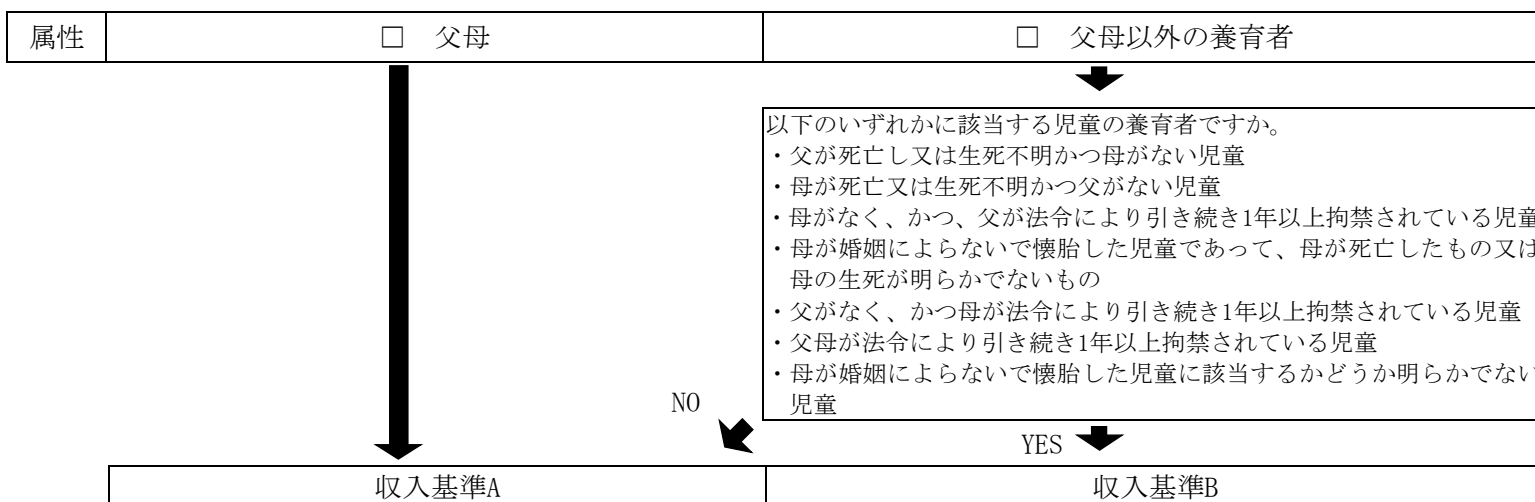
×12

③の収入合計額を12倍した金額を記入してください。

年間収入見込額 _____ 円

④要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族又は養っている親族以外の児童の氏名を記入してください。【☆】

収入基準Aの方				収入基準Bの方		
	フリガナ 氏名	該当する場合は◎又は○			フリガナ 氏名	該当する場合は○ 70歳以上（配偶者以外） の親族
		16歳以上23歳 未満の親族 (◎)	70歳以上の 親族、配偶者 (○)			
1				1		
2				2		
3				3		
4				4		
5				5		

(3) (2)でご記入いただいた方的人数にチェックをしてください。

(2)の人数にチェックしてください。		収入基準額
レ	人数	
	0人	3,114,000円
	1人	3,650,000円
	2人	4,125,000円
	3人	4,600,000円
	4人	5,075,000円
	5人	5,550,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を記入してください。

(2)の人数にチェックしてください。		収入基準額
レ	人数	
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を記入してください。

(4) 要件に該当するかの計算を行ってください。

i	(3)で選択した基準額	円
ii	(2)の◎の数×150,000円	円
iii	(2)の○の数×100,000円	円
	収入基準額 (i+ii+iii)	円

i	(3)で選択した基準額	円
ii	(2)の○の数×60,000円 (○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	円
	収入基準額 (i+ii)	円

V
V

年間収入見込額 (表面の③) 円 年間収入見込額 (表面の③) 円

→【要件2】③の年間収入見込額が収入基準額より低いこと。

※【要件2】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」(別記第10号様式)の要件を満たすことにより支給の対象とします。

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『レ』を入れていただき、氏名を記入してください。)

<input type="checkbox"/> 【要件】に該当します。	<input type="checkbox"/> 収入額が分かる書類(給与明細書、年金額改定通知書等)を提出しています。
<input type="checkbox"/> 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。	
<input type="checkbox"/> 本申立の内容に相違ありません。	
年 月 日	申請者氏名 _____ ④※

※申請者が自署(本人が手書きで記入)した場合は、押印は必要ありません。